

作成日 2000 年 06 月 09 日

改訂日 2017 年 06 月 02 日

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 : 日本薬局方 ベンザルコニウム塩化物液(10w/v%)
 会社名 : 小堺製薬株式会社
 住所 : 東京都墨田区両国 4 丁目 36 番 9 号
 担当部門 : 品質保証室
 電話番号 : 03-3631-1495
 F A X 番号 : 03-3631-1457

2. 危険有害性の要約

最重要危険有害性及び影響：

腐食性

G H S 分類 : 物理化学的危険性

火薬類	分類対象外
引火性／可燃性ガス	分類対象外
引火性エアゾール	分類対象外
酸化性ガス	分類対象外
高圧ガス	分類対象外
引火性液体	区分外
可燃性固体	分類対象外
自己反応性化学品	分類対象外
自然発火性液体	区分外
自然発火性固体	分類対象外
自己発熱性化学品	区分外
水反応可燃性化学品	分類対象外
酸化性液体	区分外
酸化性固体	分類対象外
有機化酸化物	分類対象外

健康に対する有害性

急性毒性（経口）	区分 4
急性毒性（経皮）	区分外
急性毒性（吸入）	区分外（蒸気）
皮膚腐食・刺激性	区分 1
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	区分 1
呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	区分外
生殖細胞変異原性	区分外
発がん性	分類できない
特定標的臓器・全身毒性（単回暴露）	分類できない

特定標的臓器・全身毒性（反復暴露）	分類できない
吸引性呼吸器有害	分類できない

環境に対する有害性

水生環境急性有害性	区分 1
水生環境慢性有害性	区分外

危険有害性情報

飲み込むと有害のおそれ
 重篤な眼の損傷
 水生生物に非常に強い毒性

注意書き（安全対策）

使用前に取扱説明書を入手すること。
 粉じん、ミスト、蒸気を吸入しないこと。
 すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。
 環境への放出を避ける。
 この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
 適切な保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。
 適切な個人用保護具を使用すること。
 取扱い後はよく手を洗うこと。

注意書き（救急処置）

吸入した場合、被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。直ちに医師の診療を受けること。
 飲み込んだ場合、口をすすぐ。無理に吐かせない。直ちに医師の診療を受けること。
 眼に入った場合、水で15分以上注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師の診療を受けること。
 皮膚に付着した場合、汚染された衣類及び付着物取り除く。皮膚を流水で洗う。異常を感じる場合には直ちに医師の診療を受けること。
 気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。
 漏出物を回収すること。

注意書き（保管）

施錠して保管すること。

注意書き（廃棄）

内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別	: 混合物
化学名又は一般名	: ベンザルコニウム塩化物液、逆性石鹼液
成分及び含有量	: ベンザルコニウム塩化物水溶液(10w/v%)
成分	

CAS

アルキル (C 1 2 - 1 6) ベンジルジメチルアンモニウムクロライド	10	68424-85-1
水	90	7732-18-5
官報公示整理番号	: 化審法番号	あり
	安衛法	あり

4. 応急措置

吸入した場合	: 被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、鼻をかませ、うがいをさせること。気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。
皮膚に付着した場合	: 多量の水と石鹼で洗うこと。皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。汚染された衣類を脱ぐこと。汚染された衣類を再使用する前に洗濯すること。
目に入った場合	: 水で15分間以上注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に取り外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。医師の診断、手当てを受けること。
飲み込んだ場合	: 気分が悪い時は、医師に連絡すること。口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

5. 火災時の措置

消火剤	: この製品自体は燃焼しない。
特有の消火法	: 速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合は、容器及び周囲に散水して冷却する。 消火後も、大量の水を用いて十分に容器を冷却する。
消火を行う者の保護	: 燃焼ガスには、一酸化炭素等の他、窒素酸化物系のガス等の有毒ガスが含まれるので、消火作業の際には、煙を吸入しないように注意する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	: 作業には、必ず保護具（手袋・眼鏡）を着用する。
保護具及び緊急時措置	: 多量の場合、人を安全に待避させる。必要に応じた換気を確保する。
環境に対する注意事項	: 流出した製品が河川などに排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。大量の水で希釈する場合には汚染された排水が適切に処理されずに環境へ排出しないように注意する。
除去方法	: 少量の場合、吸着剤（おがくず・土・砂・ウエス等）で吸着させ取り除いた後、残りをウエス、雑巾等でよく拭き取る。多量の場合、盛り土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから処理する。

7. 取扱い及び保管上の注意

技術的対策	: 取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。
-------	----------------------------------

安全取扱注意事項	: すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。 この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。 眼、皮膚との接触を避けること。 飲み込みを避けること。 粉じん、ヒューム、蒸気、スプレーを吸入しないこと。 排気用の換気を行うこと。 取扱い後はよく手を洗うこと。
適切な保管条件	: 保管条件 密栓して、直射日光を避け換気の良い室温で保管すること。
安全な容器包装材料	: ガラス、ポリエチレン 腐食性があるので、鋳鉄製のもの、易酸化性のものは使用しないこと。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度	: 未設定
許容濃度	: 日本産業衛生学会 設定されていない。 ACGIH 設定されていない。
設備対策	: 取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。適切な排気換気装置を使用する。

保護具

呼吸器用の保護具	: 必要によりアルカリ用防毒マスク
手の保護具	: ゴム手袋
目の保護具	: ゴーグル型保護眼鏡または全面保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具	: 保護衣（長袖作業衣）、保護長靴、保護服等

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态	
形状	: 液体
色	: 無色～淡黄色澄明
臭い	: わずかな特異臭
pH	: 約 6.5
沸点	: 情報なし
引火点	: 不燃性
蒸気圧	: 情報なし
比重（密度）	: 0.998 g/mL (20℃)
溶解度 水溶解度	: 自由に混合

10. 安定性及び反応性

安定性	: 法規制に従った保管及び取扱においては安定と考えられる。
反応性	: 自己反応性はない
避けるべき条件	: 情報なし
混蝕危険物質:	: 情報なし

危険有害な分解生成物 : 情報なし

1 1. 有害性情報 (人についての症例、疫学的情報を含む。塩化ベンザルコニウムとして)

急性毒性

経口 : 経口 ラット LD₅₀ 750～1070mg/kg
 経口 マウス LD₅₀ 500mg/kg

皮膚腐食性・刺激性 :

- ・モルモット、1% (active) 水溶液、24hr 閉鎖貼付試験 : 平均評点=3.8
- ・モルモット、2.5% (active) in 20%エタノール水溶液、4 回連続塗布試験 : 平均評点 2.4
 (判定基準と評点 : 反応は認められない=0、かすかな紅斑を認める=1、明瞭な紅斑を認める=2、紅斑及び浮腫を認める=3、紅斑、浮腫及び痂皮又は壊死を認める。=4)
- ・ヒト、0.2% (active) 水溶液、48hr 閉鎖貼付試験 : 平均評点=0.44
 (判定基準と評点 : 反応は認められない=0、かすかな紅斑を認める=0.5、明瞭な紅斑を認める=1、紅斑及び浮腫を認める=2、紅斑、浮腫に小水泡、丘疹を伴う。=3)

眼に対する重篤な損傷・刺激性

: Draize 法 1% (active) 水溶液、非洗眼系 :
 I. A. O. I. =23.0 中等度の刺激 (Kay らの区分)

呼吸器感作性又は皮膚感作性 : データなし

生殖細胞変異原性 : データなし

発がん性 : LARC ではグループ 3 (ヒトに対して発がん性について分類できない) に分類している。

生殖毒性 : データなし

変異原性 (生殖細胞変異原性) (50%液)

: Ames 試験 (TA98, TA100, WP2try-) : 陰性
 DNA 修復試験 (Rec-assay) : 陰性

発がん性

製品についての情報 : 情報無し
 成分についての情報 : 情報無し
 IARC : リストされていない
 NTP : リストされていない
 EU : リストされていない
 日本産業衛生学会 : リストされていない

生殖毒性

製品についての情報 : 情報無し
 成分についての情報 : 情報無し

特定標的臓器・全身毒性－単回暴露

製品についての情報 : 情報無し
 成分についての情報 : 情報無し

特定標的臓器・全身毒性－反復暴露

製品についての情報 : 情報無し
 成分についての情報 : 情報無し

吸引性呼吸器有害性

製品についての情報	: 情報無し
成分についての情報	: 情報無し
その他	: 情報無し

1 2. 環境影響情報

生態毒性	: ミジンコ, 24h, EC50 : 0.1 mg/L (Benzalkonium chloride のデータ) (49)、ヒメダカ, 96h, LC50 : 1.6 mg/L (Benzalkonium chloride のデータ) (49)
残留性／分解性	: OECD301C 法 : BOD 生分解率 = 97% (10 days) (Dodecylbenzyl dimethyl ammonium chloride のデータ) (3)
生態蓄積性	: データなし
土壤中の移動性	: データなし
他の有害影響	: 情報無し

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物	: ” 取り扱い及び保管上の注意 ” の章を参照。おがくず等に混ぜて焼却炉で少量ずつ焼却処理するか、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。燃烧処理を行う場合、燃烧時、一酸化炭素、窒素酸化物系ガス等発生するので、少量ずつ焼却処分する。
汚染容器及び包装	: 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

1 4. 輸送上の注意

国際法規制	: 航空輸送は IATA 及び海上輸送は IMDG の規則に従う。
国連分類・国連番号	: Class 8 / UN1760
IATA	: UN Number UN1760 Proper Shipping Name Corrosive Liquid, n. o. s. (containing Quaternary Ammonium Chloride) Class 8 Packing Group III
IMDG	: UN Number UN1760 Proper Shipping Name Corrosive Liquid, n. o. s. (containing Quaternary Ammonium Chloride) Class 8 Packing Group III Additional Information : Marine pollutant
国内規制	
陸上輸送	: 消防法、労働安全衛生法等に定められている運送方法に従う。
海上輸送	: 船舶安全法に定められている運送方法に従う。
航空輸送	: 航空法に定められている運送方法に従う。

輸送の特定の安全対策及び条件

: 輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、損傷が無いように積み込み荷崩れの防止を確実に行う。

15. 適用法令

薬事法：医薬品

化学物質排出把握管理促進法（PRTR法）：該当しない

労働安全衛生法：該当しない

毒物及び劇物取締法：該当しない

火薬類取締法：該当しない

高圧ガス保安法：該当しない

消防法：該当しない

化審法：特定化学物質・監視化学物質に該当しない

16. 文献

第16改正日本薬局方解説 廣川書店

17. その他

記載内容のデータや評価に関しては必ずしも安全性を十分に保証するものではありません。全ての化学製品には未知の有害性がありうるため、取扱いには細心の注意が必要です。ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願いいたします。

なお、本品は医薬品であり、表示事項については薬事法が適用されるため、製品自体にはGHSに基づく表示（絵表示等）は行っておりませんのでご注意ください。